

卒論*1 / 修論*2 最終発表会における 機材と会場準備の事例紹介

- *1 工学部 第一類 輸送システムプログラム / (旧)第四類 輸送機器環境工学プログラム
- *2 大学院先進理工系科学研究科 先進理工系科学専攻 輸送・環境システムプログラム

共通機器部門 (情報基盤機器管理班)

三原 修

はじめに

- 当輸送・環境システムグループの卒論/修論最終発表会は、
1会場で全ての研究室(構造系/流体系)教員が参加して実施
(卒論2日間 + 修論2日間 = 計4日間連続)
- 原則、学生番号順(研究室別ではない)に発表:
PowerPointファイルは、当方で会場に用意するPCに前もって
コピーして入れておく(発表直前休憩時の差し替えも一応可)
- そのPCのOSを含め、用意する機材などを、
(学部・研究科改組後初の学年の発表者になるこの機会に)
今回より一部変更したため、発表会場準備の様子と併せて、
本ポスター(と呼べる?)発表ではその事例を以降に紹介します

※ 発表者学生向けに作成した資料を一部流用しています

最終発表会PCの基本構成

OS: Windows 11

PowerPointファイルは、
デスクトップ上に用意された
自分のセッションのフォルダーを
開いて、その中にコピーする

ドッキングステーションを
介して、プロジェクターとは
HDMIケーブルで接続

レーザーポインター(USB連動)
or/and 指示棒 が使用可

使用機材について (その1)

- PC: HP ENVY 13 【2019年11月モデル】
(2020年1月購入)
 - CPU: Intel Core i5-10210U
 - メモリ: 8GB
 - ストレージ: 256GB SSD
 - インターフェイス:
USB Type-C 3.1 Gen1 × 1 + USB Type-A 3.1 Gen1 × 2
 - OS: Windows 10 Home (64bit) → 今回、11 にアップグレード
 - Officeソフト:
MS Office Professional Plus 2019 (包括ライセンス・大学所有PC用)
- ドッキングステーション: ELECOM DST-C05BK (2020年1月購入)
- レーザーポインター: Canon PR80-GC (2021年10月購入)
- ケーブル: 7.5m HDMI 【ビックカメラオリジナルモデル】
(2022年1月購入; 今回、これまでのVGAから変更)



画像は実際の製品と異なる場合があります。

使用機材について (その2)

- プロジェクター (工A2棟事務室より貸出): EPSON製
 - ← 当事務室にはスペックが異なる機種で複数台存在するが、今回よりHDMI対応のものに変更 (横縦比 16:9 で最適に (大きく)表示できるものを選択)

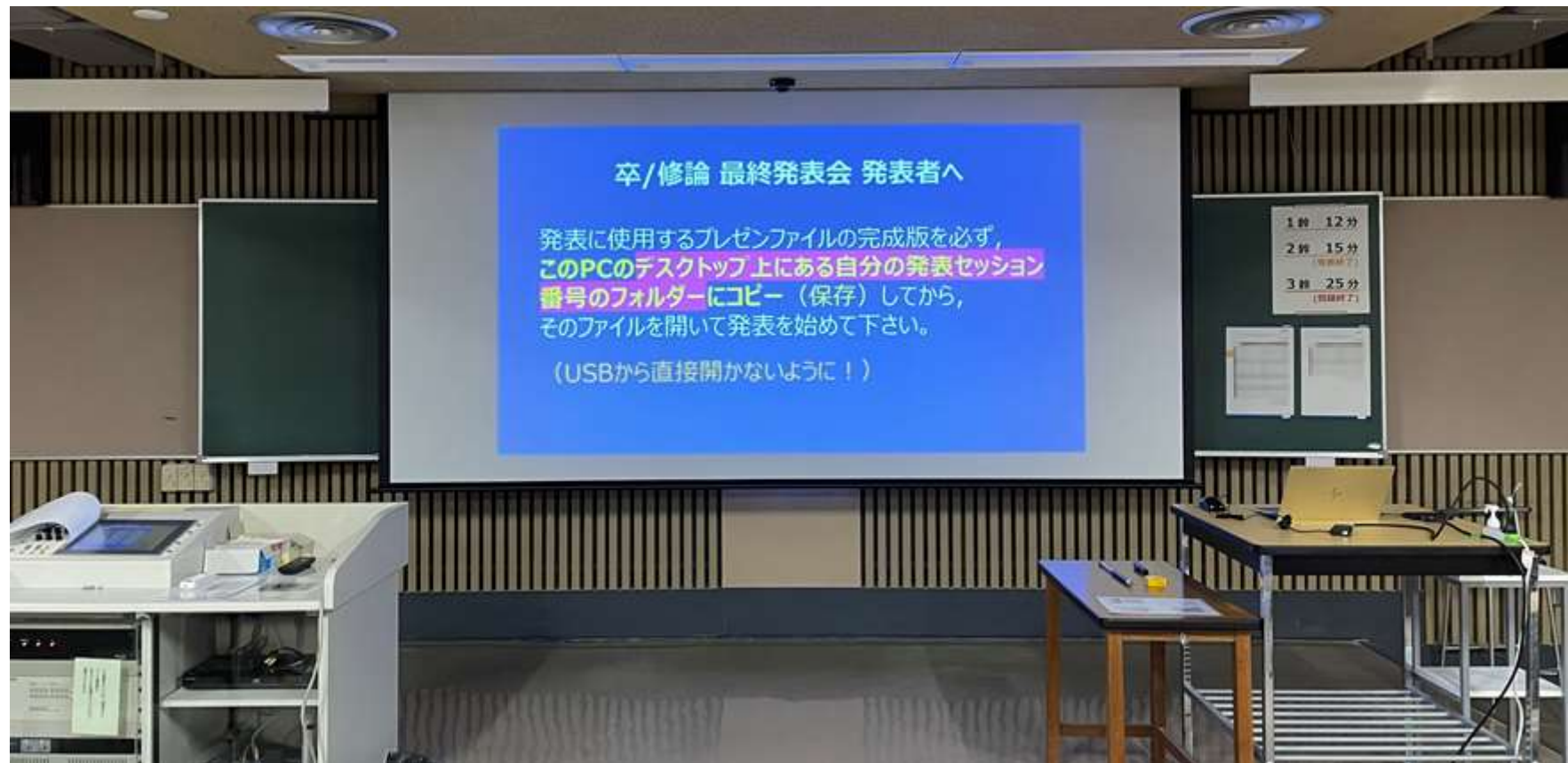


発表会場にしている

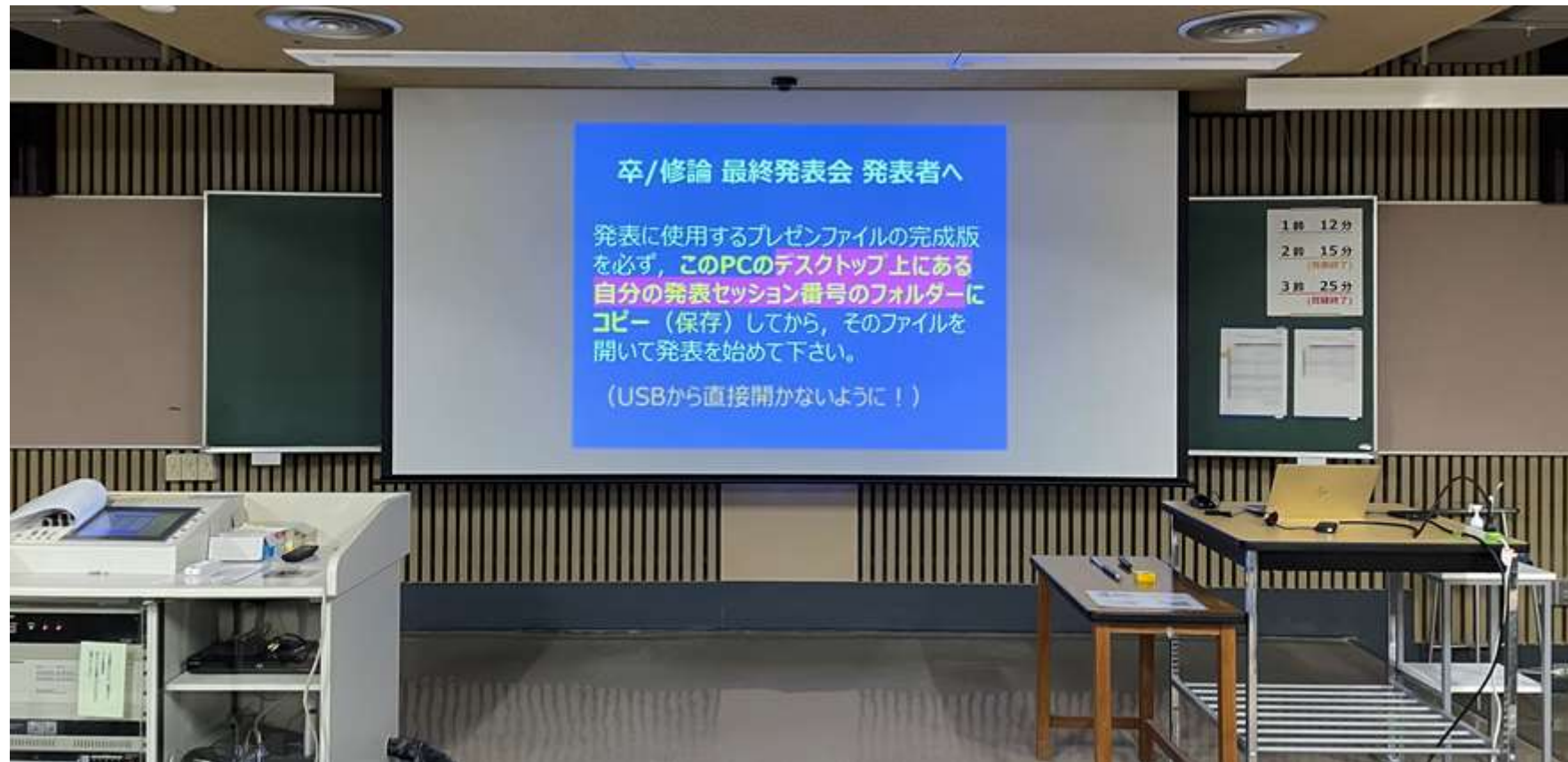
工+情 218 or 219 各講義室の場合、
室内備え付けのプロジェクターでは中央スクリーンに投影できないため、事務室貸出のものを持参

(しかも、壇上の中央には非常に重量のある調整卓があり、投影の妨げになってしまうため、毎年、数人がかりの力を借りてそれを動かさなければならない)

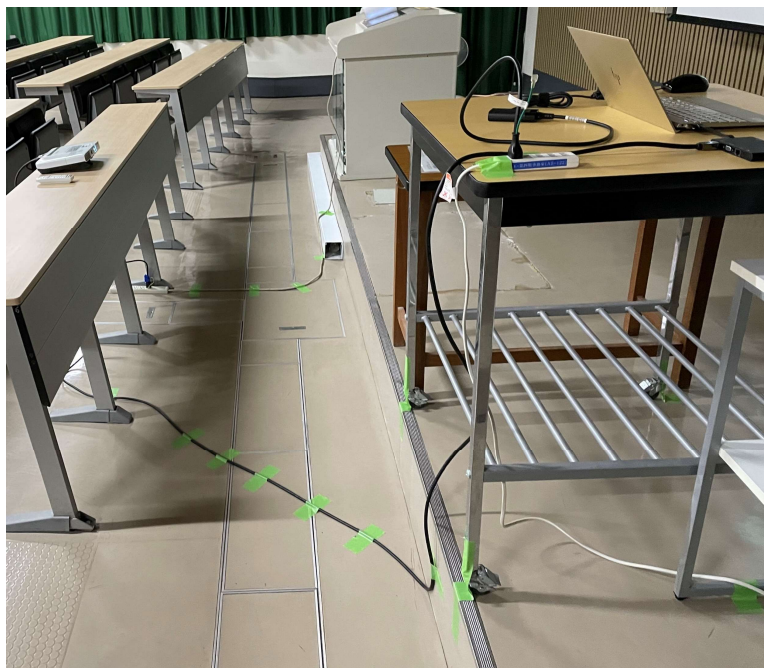
発表会場のスクリーン (スライドショーの投影イメージ) 【横縦比「16:9」の場合】



発表会場のスクリーン (スライドショーの投影イメージ) 【横縦比「4:3」の場合】

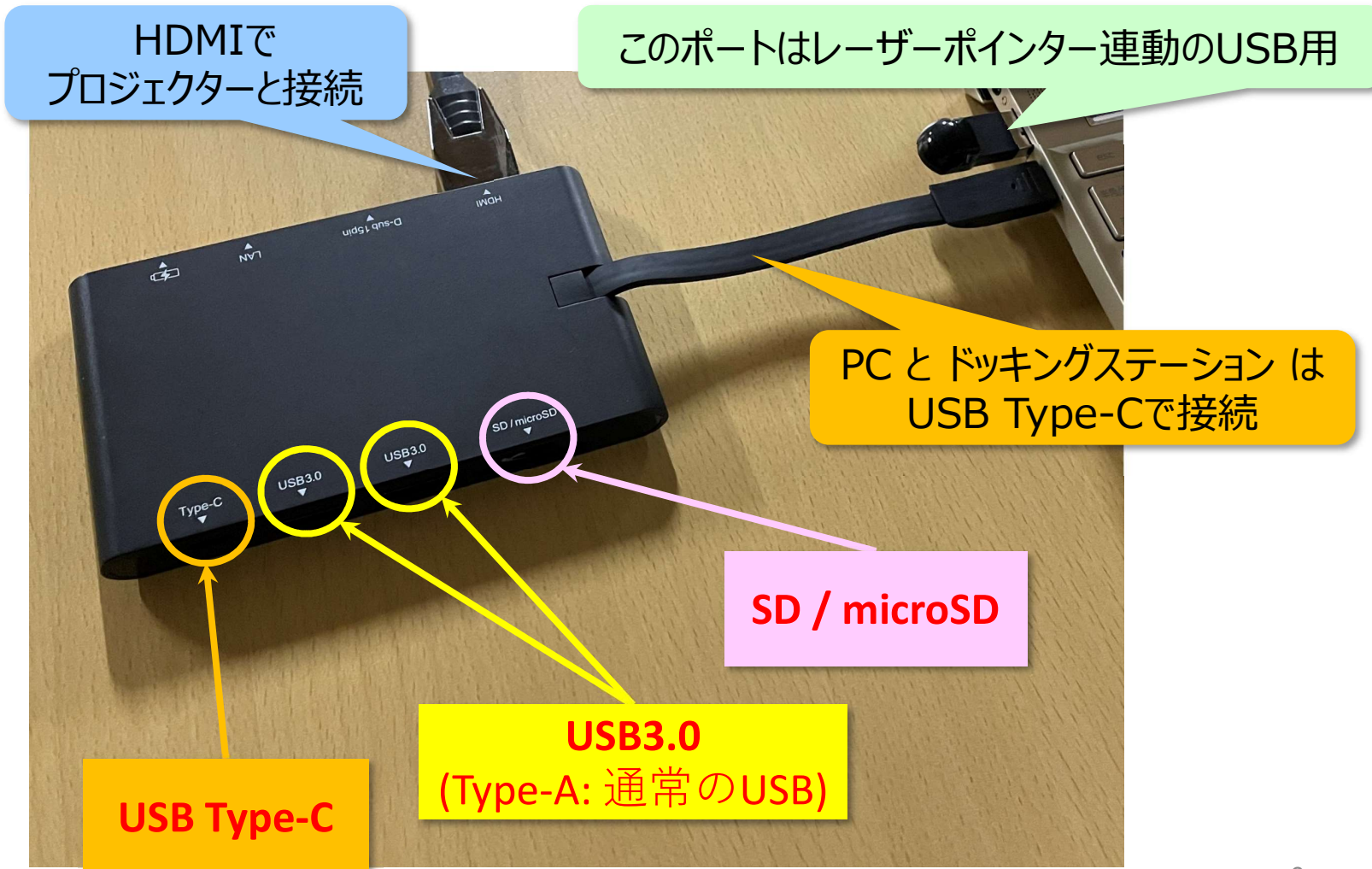


会場準備 (設営上の安全衛生対策)

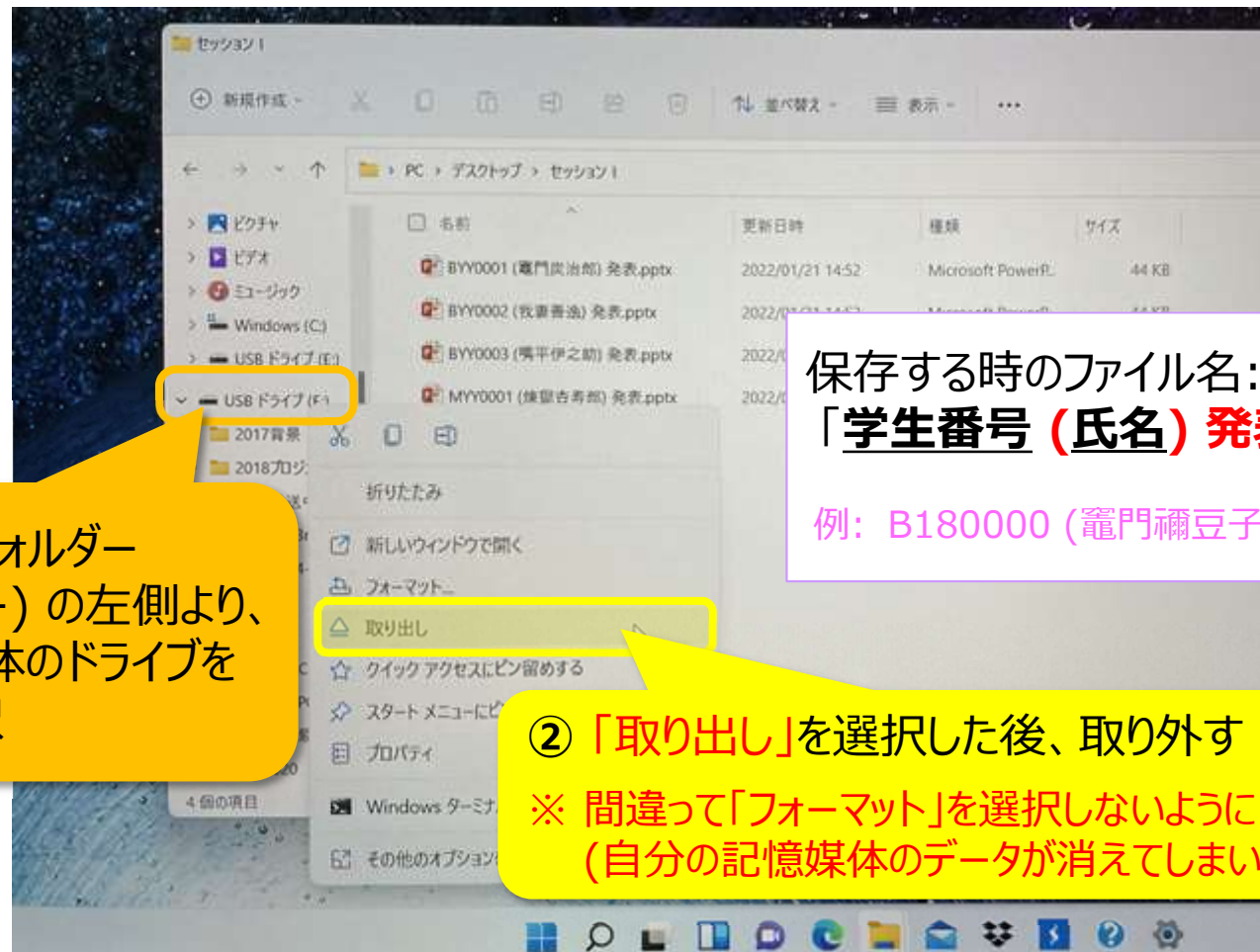


- 安全対策: 床上を通すコードは全て養生テープで固定
- 衛生対策 (新型コロナウイルス感染予防): 消毒液を用意
(ビオレ 手指の消毒液 ← 液状でベタ付かず、比較的小型で使いやすい)

PCへのファイルのコピー (記憶媒体の接続: 下図のポートを使用)



自分の発表セッションフォルダーへのファイルのコピー & 記憶媒体の取り出し方 (推奨)



① 開いているフォルダー (エクスプローラー) の左側より、自分の記憶媒体のドライブを右クリックで選択

② 「取り出し」を選択した後、取り外す
※ 間違っ「フォーマット」を選択しないように！
(自分の記憶媒体のデータが消えてしまいます)

ファイルのコピー（保存方法）に関する注意事項

- 必ず、自分の発表セッション前までに余裕を持って、PCのデスクトップ上にある「自分の発表セッション番号」フォルダー内に、「**学生番号（氏名）発表.pptx**」の名前に変更してファイルのコピーを完了しておくこと
 - コピー先のフォルダー内には、最終版のみを保存し、古いファイルが残っている場合は全て削除すること（ごみ箱に移動しておけば良い）
- ※ コピー元の記憶媒体から直接ファイルを開かないこと
- ※ また、その媒体はコピー後忘れずに取り外すこと

レーザーポインター (USB連動) の操作

※ 左側面に電源スイッチがあり、これがONで1番右 (PowerPointモード) に入っているか、使う前に確認すること

- ・ 左 : OFF
- ・ 中央: Keynoteモード (Mac; 今回は使わない)
- ・ 右 : PowerPointモード



(左側面)

次の発表者がスムーズに使えるように、この左側面のスイッチには触らず、ONにしたままで良い

電池は2日に1度 (卒論発表/修論発表毎) 交換予定



(前面)

その他の注意事項（その1）

- 自分の記憶媒体は、**セキュリティチェック済み**であること
- ファイルコピー（保存）の際の操作には注意すること
（上書きのトラブルを回避するため、あらかじめ
**先に保存した不必要な古いファイルは全てごみ箱へ、
また、他人のファイルに絶対に間違えて触れないこと！**）
- 自分のコピー先（発表セッション）のフォルダーを
必ずダブルクリックで開いてから、ファイルをコピーすること
（くれぐれも**他の場所に間違えてコピーしないこと**）
- 特に、**動画**や**画像**を含む場合は必要箇所のみとし、
可能な限り、**それ自体のファイルサイズを縮小（圧縮）
してから埋め込むこと**【作成するPPTは原則、上限50MB】
（PPTアプリ内での設定も可能なので活用すること）

PowerPointの中での動画の圧縮方法

The screenshot shows the 'Info' (情報) screen in PowerPoint. The left sidebar contains navigation options: 情報 (Info), 新規 (New), 開く (Open), 上書き保存 (Save Overwrite), 名前を付けて保存 (Save As), 履歴 (History), 印刷 (Print), 共有 (Share), エクスポート (Export), 閉じる (Close), アカウント (Account), フィードバック (Feedback), and オプション (Options). The main content area is titled '情報' (Info) and includes a section for '最終発表会プレゼンに関する諸注意' (Notes for the Final Presentation). Underneath, there is a 'メディアの圧縮' (Media Compression) section with a sub-heading 'メディア サイズとパフォーマンス' (Media Size and Performance). It explains that compressing media files saves disk space and improves playback performance, but may affect quality. A dropdown menu is open, showing four options: 'フル HD (1080p)' (Full HD 1080p), 'HD (720 p)', '標準 (480p)' (Standard 480p), and '元に戻す' (Reset). The 'フル HD (1080p)' option is highlighted. Below the menu, there is a 'チェック' (Check) button and a note about accessibility. At the bottom, there is a 'プレゼンテーションの管理' (Manage Presentation) section with a list of recent presentations and their timestamps.

PPTアプリ左上の「ファイル」タブ (→「情報」) からこの画面を開き、「メディアの圧縮」を実行 (「フル HD」が良いと思われる?)

その他の注意事項 (その2)

- スライドショーへの切り替え:
PPTアプリ内下部にあるアイコン、または上部のタブ内からの操作が無難
(一応、「Fn」+「F5」キーの同時押しでも可)
- 発表用PC・各アプリの勝手な設定変更は一切厳禁
(音量 (消音) 設定も PPTアプリ内で設定しておくこと)

※ スライドショーのOFF時は「複製」、ON時は「拡張」

※ LANは非接続 (OFF) の予定

- スライドショーON時にPCで表示されるメモには頼らずに、
しっかり練習 (暗唱) して本番の発表に臨むこと！

まとめと課題

1. グループ共通 (当方管理) PC1台でPowerPointファイルを適宜まとめておくことで、次の発表者がスムーズに開始できる
→ 幸い、これまで大きなトラブルは1度も発生していない
2. 学生にもよるが、
以上で紹介した資料 (マニュアル) を用意しても、毎年、あまり(というか全く?)読んでいないと思われる人もいるため、
管理上注視しておく必要がある
→ 結局、(最低でも発表会当日のセッション間休憩時は)
現場で張り付いて直接説明

また「タイミングを使用」してその記録を自動で保存した人は大概、スライドが勝手に進む現象によって失敗しているため、こちらあらかじめ説明し注意を促す必要がある